

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2026年 第38・39週（9月14日～9月27日）

今週のコメント
～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 今後の動向に注意」

第38週と第39週を合わせて報告する。連休のための医療機関の診療実日数の減少を考慮する必要がある。

第38週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,594例であり、前週比1.8%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.83、1.46、1.00、0.85、0.71である。

第39週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は989例であり、前週比38.0%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、ヘルパンギーナの順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.38、1.24、0.46、0.43、0.39である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比38%減の431例で、中河内3.53、大阪市北部3.31、大阪市西部3.20、北河内2.95、大阪市南部2.88であった。

RSウイルス感染症は15%減の224例で、大阪市北部3.62、大阪市東部1.82、大阪市西部1.80である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は54%減の84例で、泉州0.80、北河内0.77、大阪市南部0.76であった。

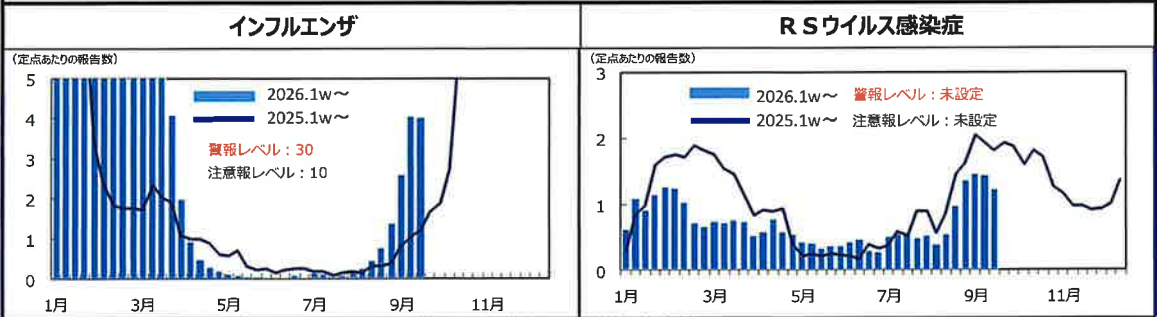
手足口病は40%減の78例で、北河内0.86、大阪市北部0.62、南河内0.60である。

ヘルパンギーナは54%減の71例で、大阪市東部0.82、三島0.71、大阪市北部0.69であった。

インフルエンザは1%減の1,143例で、定点あたり報告数は4.02である。大阪市西部12.53、大阪市北部5.75、豊能5.44、泉州4.30、南河内4.17である。

新型コロナウイルス感染症は40%減の295例で、定点あたり報告数は1.04である。大阪市西部2.00、豊能1.34、北河内1.31、南河内1.17、大阪市東部・大阪市北部1.05であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は35%減の7,237例、定点あたり報告数は25.48である。大阪市西部44.47、大阪市北部36.50、南河内35.00、北河内30.25、豊能28.06であった。



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第39週9月21日～9月27日）

第39週 の順位	第38週 の順位	感染症	2026年 第39週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2025年 第39週の 定点あたり 報告数	2026年第39週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.38	38%減	2.92	1歳_18%
2	2	RSウイルス感染症	1.24	15%減	1.82	1歳_44%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.46	54%減	0.91	5歳_17%
4	5	手足口病	0.43	40%減	0.11	1歳_27%
5	4	ヘルパンギーナ	0.39	54%減	0.27	1歳_27%
参考		インフルエンザ （急性呼吸器感染症定点報告疾	4.02	1%減	1.21	20歳以上_49%
参考		新型コロナウイルス感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾	1.04	40%減	3.90	10-19歳_18%
参考		急性呼吸器感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾	25.48	35%減	34.81	1-4歳_34%

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（[定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報](#)）をご覧ください。

第39週のコメント

～つつが虫病～ 国内では、年間400～500例の感染報告がある。

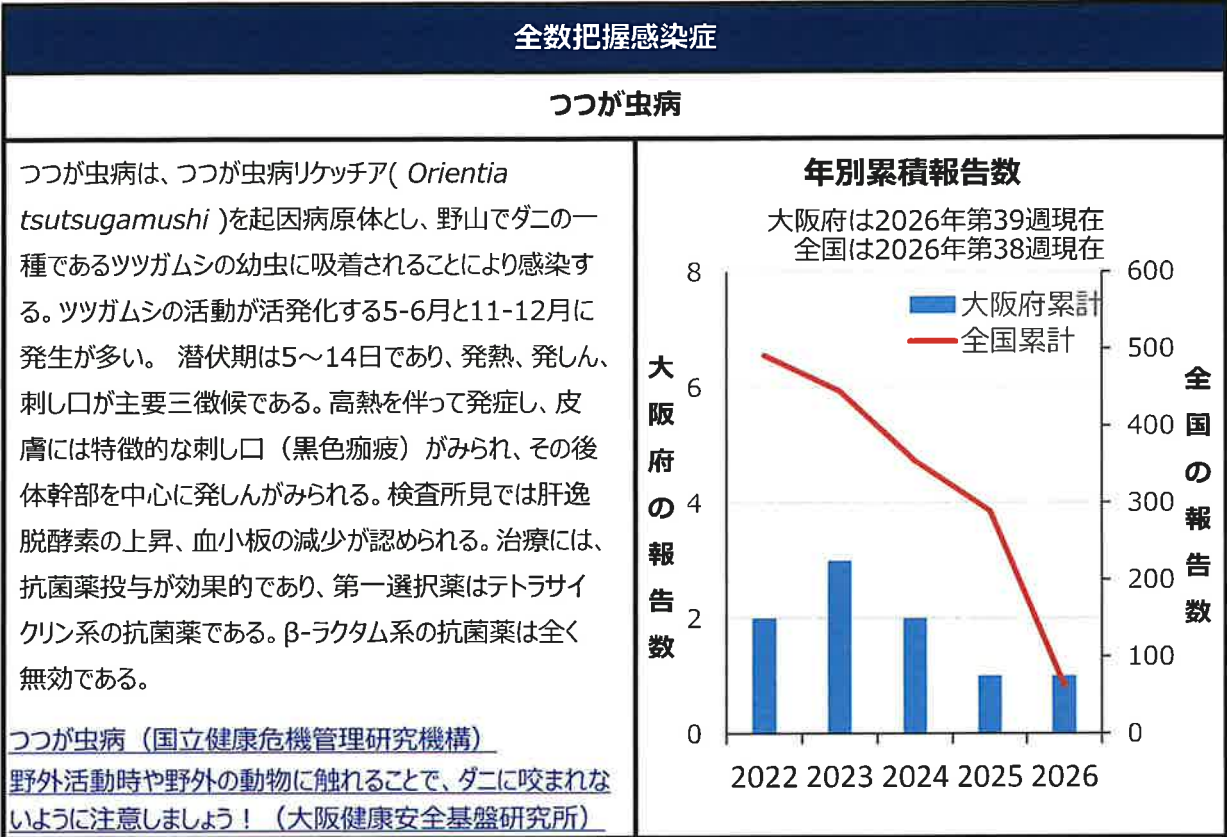


表 2. 大阪府全数報告数（2026年 第39週9月21日～9月27日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大阪 市	府内 累積 報告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7	1	1					1	4	228
4 類感染症	E 型肝炎	1			1						8
	A 型肝炎	1								1	16
	エムボックス	1								1	5
	重症熱性血小板減少症候群	1	1								3
	つつが虫病	1				1					1
	レジオネラ症	2								2	127
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1								1	74
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					60
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	1							1	187
	水痘（入院例）	1		1							49
	梅毒	4			1					3	955
	百日咳	3			1					2	224
結核 (2026年7月分)	結核 新登録患者数：63名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 17名) (府内累積報告数 464名、内 肺・喀痰塗抹陽性 146名)										

(2026年9月29日 集計分)